

魅力溢れる長野県 御開帳と春の信濃路



善光寺の御開帳

善光寺御開帳特別行事スケジュール

- 3月29日(日) 御開帳大回向柱受入式(14時半)
- 4月3日(金) 回向柱建立式(13時)
- 4日(土) 前立本尊御遷座式(15時)
回向柱開眼法要
- 5日(日) 御開帳開闢大法要(10~12時)
- 8日(水) 針供養会(11時)
- 9日(木) 善光寺御開帳回向柱寄進建立会大法要(13時)
- 11日(土) 全国善光寺会大法要(15時)
- 15日(水) 世界平和祈願万国戦没英霊大供養会(11時)
- 16日(木) 雲上殿納骨堂供養大法要(11時)
- 25日(土) 中日庭儀大法要・浄土宗(11~14時)
- 5月5日(火) 釈尊降誕花まつり(11時半)
- 9日(土) 中日庭儀大法要・天台宗(11~14時)
- 20日(水) 善光寺信徒会大法要(14時)
- 24日(日) 屋台巡行
- 27日(水) 御開帳奉養会大法要(11時)
- 31日(日) 御開帳結願大法要(10~12時)
- 6月1日(月) 前立本尊御遷座式(13時)



操作方法は極めて簡単、購入したラジオのスクリーンボタンを押すとFM善光寺(76.5メガヘルツ)が受信されるので、再度スクリーンボタンを押すとFM善光寺が受信され準備完了。すでにラジオを持っていない人は、77.5メガヘルツでFM善光寺が受信できる。ながの観光コンベンションビューローは地図を制作しており、この地図を片手に七福神巡りを楽しくして呼びかけている。

善光寺 御開帳

7年に一度の盛儀 600万人超が参詣

善光寺は約1400年の歴史を持つ。古くから身分性別を問わず、誰もが参詣できる無宗派の寺院であり、特に庶民や女性から絶大な信仰を集めたことが、今でも年間600万人が参詣に訪れる。1707年(宝永4年)に落成した本堂は江戸時代中期を代表する寺院建築として国宝にも指定されている。御開帳、正式には「善光寺前立本尊御開帳」は、秘仏・御本尊様の変わりとして、同寺の前立本尊を本堂に移して公開する盛儀で、09年4月5日から5月31日の日程で執行される。

ラジオ片手に七福神巡り!

長野駅から善光寺までの参詣ルートに記されている七福神参詣方法が極めて簡単、購入したラジオのスクリーンボタンを押すとFM善光寺(76.5メガヘルツ)が受信されるので、再度スクリーンボタンを押すとFM善光寺が受信され準備完了。すでにラジオを持っていない人は、77.5メガヘルツでFM善光寺が受信できる。ながの観光コンベンションビューローは地図を制作しており、この地図を片手に七福神巡りを楽しくして呼びかけている。

「遠くとも一度は詣れ善光寺」とうたわれ、古くから多くの人に愛され続ける善光寺(長野市)。2009年春には7年に一度の盛儀「御開帳」が行われ、前回(03年)は600万人を超える人々が参詣した。御開帳はまた、長野の観光魅力をアピールする絶好の機会ともなる。善光寺御開帳奉養会やながの観光コンベンションビューローなど観光関連団体も誘客に力を入れる。御開帳、春の信濃路の魅力を紹介する。

境内には39の宿坊がある。それぞれが独立した寺院だが、善光寺一山として各住職が善光寺の行事執行に重要な役割を果たす。参詣者の宿泊も受け入れており、貴重な仏像や宝物を拝観できたりもする。また、仁王門より広がる石畳通りは仲見世と呼ばれるにぎやかな売店街。土産店、仏具店、飲食店などが軒を連ね、おみやげやそばなどの名産とともに、味

信州ぶらぶら まち歩き

湯田中・渋温泉郷 志賀高原

山ノ内町の湯田中・渋温泉郷は湯も豊富な9つの温泉街が連なる、いで湯の郷。志賀高原の麓にあり、また俳人小林一茶ゆかりの地としても知られる。歴史を重ねた温泉宿も多く、昔懐かしい雰囲気にも包まれている。

9つの温泉街 「いで湯の郷」

市内には吉時代、須坂藩の御用達を務めた豪商「田中本家」の屋敷蔵の一部が博物館として公開され、家伝の美術品、生活用品などが展示されている。毎年、須坂祇園祭で市内を練り歩く等、餅つきと屋敷蔵を展示、須坂の祭りや観光を紹介するマルチスクリーンの映像も見どころ。

小布施町 目を和ませる 公開ガーデン

江戸の絵師、葛飾北斎と粟粟子で知られる小布施町。今では個性あるまちづくりの先進地として注目されている。特に、一般家庭の庭を公開するオープンガーデンは観客の目を和ませる。

1年を通じて 体験型観光を

真田十万石の城下町、松代。城跡、藩校、武家屋敷など貴重な史跡や文化財を舞台に、1年を通じて様々な体験プログラムを展開している。

温泉三昧一茶のこみち美湯の宿・志賀パレスホテル

湯田中温泉の二茶のこみち美湯の宿は今年5月、館名をリニューアルした。美湯の宿湯原の山々をより身近に感じられるようになった。しかし、田中びゅうホテルから変更。

須坂市

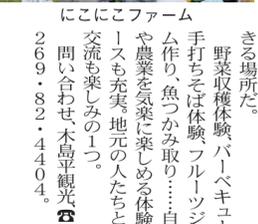
「製糸の町」象徴 風情ある町並み

商部・須坂市。明治から昭和初期にかけて、北信濃を代表する製糸の町として栄えた。当時建

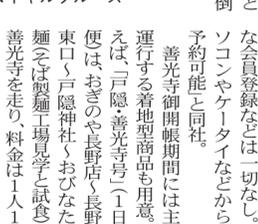
ようこそ長野へ



馬曲川の上流山ふたごの展望地馬曲温泉。望郷の湯(木島平村)は北信州の名湯として知られている。野天風呂は眼前に高社山晴れた日には遠く北



アルプスも望むことができる。松代町の内風呂は素朴な風情が魅力。広い畳スペースの休憩所、食事処、靴掛の茶屋、郷土産物や物産品の販売、地元山菜野菜を堪能できる。



町、光林寺の桜長野市など名所、利吉の桜も見逃さない。梅、杏、桃、リンゴの花々も山里を彩る。飯山市の菜の花公園は、高野辰之博士が作詞した唱歌「千曲川のほとり」で知られる千曲川のゴールデントラック(GW)前後、「いよま菜の花まつり」はGW期間中に開かれ、同時期飯山地区の名所を巡る遊覧バスも運行される。

春を満喫 咲き誇る桜と可憐な水芭蕉

雪どけとともに訪れる春の足音、信濃の春を彩るのが桜。見事な心を離さない桜が数多く咲き誇る。春のひととき、桜巡り



素桜神社の神代桜



鬼無里今池温泉

黒部のえびがね桜、赤沼観音のしだれ桜、中塩のしだれ桜は高野辰之の詩「しだれ桜」にちなみ、4月中旬から下旬にかけて見ごろとなる。中でも水中のしだれ桜は推定樹齢約250年、樹高約20メートル、一本の桜の美しさと評判。見る角度によって樹姿が違って見える。素桜神社(長野市)の神代桜も必見の価値あり。国の指定を受けた天然記念物のエドヒガンザクラで、素枝鳴命が差した桜が大きく育ちたと伝えられている。推定樹齢約1200年という巨大木。見ごろは4月下旬から5月上旬。ライトアップされた桜は幻想的で、夜桜ファンも少なくない。須坂市の臥竜公園は日本さくら名所100選に選ばれており、公園全体で約800本の桜が咲き誇る。池に映える桜と桜のトンネル、幻想的な夜桜は感動的という。4月中旬から下旬が見ごろ。このほか、岩松院の桜小布施

穂高神社と戸隠神社

日本アルプスの総鎮守、安曇野の祖神として信仰を集めるのが穂高神社(安曇野市)。もともと重要祭りの「大遷宮祭」が09年5月27日に行われ、大遷宮祭は20年に一度の盛儀。07年1月から諸準備が始められ、09年5月の寅の日寅の刻に遷座祭が浄壇の中で執り行われる。創建以来2千年余りの歴史を持ち、日本神話にある天照大神の「天の岩戸伝説」でも知られるのが戸隠神社(長野市)。その式年大祭が09年4月26日~5月20日に行われ、式年大祭は古来、丑年と末年の6年ごとに行われている。

お問い合わせは (財)ながの観光コンベンションビューロー 長野市新田町1485-1 長野市もんぜんぶら座4階 TEL 026・223・6050 FAX 026・223・5520 http://www.nagano-cvb.or.jp/

格安バス スターツアーズながの

東京〜長野 片道2000円!

格安バスが運営する格安ツアーバス「スターツアーズながの(長野市)」。信州旅行を経済的にあげたい人、お旅行の旅行会社だ。



このほか、巡礼桜神代桜花巡りの旅(1500円)、新緑の戸隠・水芭蕉の旅(同)などがある。お問い合わせ026・299・6200代。